

弓道部

【弓道について】

弓道の弓にはアーチェリーのような正確な照準機がついていません。自分の体や筋肉の感覚だけを頼りにしているので、会場の雰囲気や対戦相手の的の中に影響されやすく、ちょっとした心の動揺が的中を狂わせることとなります。

練習では技術を磨いて的中率を上げるだけでなく、物事に動じないで自分の射に集中する心、いわゆる『不動心』『平常心』も養うことが大切になります。

【大会結果】

- 令和3年度 県秋季大会 女子個人 優勝（東北大会、全国大会出場）
- 令和4年度 県高校総体 男子団体 第3位（東北大会出場）
- 男子個人 第6位（東北大会出場）
- 女子団体 準優勝（東北大会出場）
- 女子個人 第5位（東北大会出場）

射型修正、成長実感

先月の春季大会は無念の子達落ち。その後は練習中の動画を撮影して互いにアドバイスし合うなど、今大会に備えてメンバー間で射型の修正に努めた。決勝で4射中3中だった富幸菜は「きれいな射型を保てた。春からの成長を感じた」となすいた。

かっこ内は優勝回数。

工科(18)	△十和田(初)	工業(初)
一(12)	△千田(9)	田(9)
光星(初)	△柴田(3)	田(3)
農(18)	△三森(初)	森(初)
沢(50)	△青田(初)	田(初)
工(24)	△田名(17)	名(17)
石(4)	△三恵(32)	恵(32)
▲三農		

三沢女子 団体準優勝

（木造は20年ぶり3度目の優勝）

【女子】

▽技能優秀校 青森

▽技能優秀校 木造

○…予選から決勝まで20射ずつ計80射を放ち、合計的中で争われる弓道の女子団体では、三沢が1位に2中及ばず準優勝。沖沢心寧主将は「決勝は緊張で手が震えてしまった。ただ、今までの練習の成果を発揮できた大会だった」と胸を張った。

全国への切符は逃したが、東北高校選手権（今月25、26日・仙台市）に出場する。沖沢主将は「心を一つにして臨む」と活躍を誓った。

【三沢女子団体決勝】

41中で準優勝だった三沢の（左から）沼辺彩里、沖沢心寧、富幸菜、芋田梨夢、蛭澤七海

青森県武道館近隣の弓道場



- 令和5年度 県秋季大会 女子団体 優勝（東北大会、全国大会出場）
- 東北選抜大会 女子団体 第3位
- 令和6年度 県春季大会 女子団体 優勝
- 県高校総体 女子団体 準優勝（東北大会出場）